

環境調査結果のお知らせ

平成21年8月31日
中央漁業指導所・水産試験場

平成21年8月31日午前10時30分に浦戸湾（高知市横浜・県漁協高知市支所前岸壁）の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

溶存酸素

溶存酸素濃度は3.0～9.1mg/ℓでした。2m層以深は前回調査（平成21年7月29日）より下がっています。酸素飽和度は、表層0mで123%と過飽和ですが、水深2m層で55%、底層2.8mで45%程度になっています。

水温

水温は27.6～28.4℃でした。気温の影響などで表層の水温が下がり始めたため、表層の水温より2m層の水温が高くなっています。水温は9月に入ると総体的に下がり始めます。

塩分

塩分は11.17～32.43でした。今回調査でも淡水の影響が各層ともに見られますが、前回調査時に比べると弱まっています。

プランクトン

採水の顕微鏡観察では、主として微細藻類と珪藻類（スケレトネーマ等）が観察されました。これらは魚類などに対して基本的に無害な種類です。今回調査ではシャットネラ類やカレニア類など、有害プランクトンは確認されませんでした。

高水温と淡水流入による環境変化で、赤潮が発生しやすい時期です。海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所までご連絡ください。

8月31日の観測結果（高知市横浜 水深3.0m 透明度1.8m）

水温：℃
塩分：ppt
溶存酸素：mg/ℓ

	今回観測結果				前回の結果（2009.7.29）		
	水温	塩分	溶存酸素	優占プランクトン	水温	塩分	溶存酸素
0m	27.6	11.17	9.1	微細藻類・珪藻	27.2	5.75	8.6
2m	28.4	30.70	3.6	微細藻類・珪藻	25.4	28.28	4.5
2.8m	27.9	32.43	3.0	微細藻類・珪藻	25.0	31.28	3.5

「環境調査結果のお知らせ」は下記URLでもご覧いただけます。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>